

【がん専門薬剤師コース】

授業科目名	がん薬物療法臨床研究		授業形式	実習
配当年次	1年次—2年次		選択・必修	選択
単位数	3単位 90時間		曜日・時限	水・木曜 16:00-20:00の随時
担当責任者	平井みどり			
授業目標	がん患者の薬物治療において、薬剤師が専門的知識を生かし提示すべき薬学診断や薬物治療の評価の手法を学び、より質の高いチーム医療を実践する。また、関連論文や総説等を講読し専門分野の英語を学ぶ。			
授業の概要		演習内容	場所	
	90時間	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外来化学療法の注射薬調剤を担当し、様々なプロトコル、レジメンの評価と患者モニタリングについて実践する。 2. 複数の病棟・がん種の患者の薬剤管理指導を行い、がん化学療法治療中および治療後の管理方法について学ぶ。 3. 抗がん剤の副作用について、副作用発現時期に応じた服薬指導と、適切な副作用軽減の方法を検討し、チーム内で提案・検討する。 4. がん化学療法に関連する論文や総説を講読(日本語・英語)し、がん化学療法に関連する分野の英語について修得する。 		
関連科目				
参考書				
成績評価	がん化学療法レジメンの評価と症例報告についてレポートを提出する。レポートの内容と、病棟での指導薬剤師による態度評価を合わせて成績評価する。			
備考	(メールアドレス) midorih@med.kobe-u.ac.jp (オフィスアワー) 平井みどり 月曜日 17:00~19:00			